

※※2005年4月改訂(第2版)
※1999年10月改訂

外皮用殺菌消毒剤

タマガワ ヨードホルムガーゼ

日本標準商品分類番号

872612

承認番号 (06)AM1076

販売開始 1994年10月

(薬価基準未収載)

※貯法：遮光して室温保存
使用期限：ラベルに表示

※※【禁忌】(次の患者には使用しないこと)

- (1)ヨード過敏症の患者
- (2)腎障害のある患者 [本剤の主たる排泄臓器は腎臓であり、腎機能低下患者では血中総ヨウ素濃度が著しく上昇することがある。]
- (3)心障害のある患者

【組成・性状】

1. 組成

有効成分 日局 ヨードホルム 1.1g / 0.3m²(30cm×1m)
本品は添加物として流動パラフィン含有する。

2. 製剤の性状

本品は淡黄色のガーゼでヨードホルムのにおいがある。

【効能・効果】

創傷、潰瘍の殺菌・消毒

【用法・用量】

消毒性包帯材料として用いる。

【使用上の注意】

※※1. 慎重投与 (次の患者には慎重に使用すること)

甲状腺機能に異常のある患者 [甲状腺機能に異常がある場合はヨードホルムの使用により血中ヨウ素値の調節ができず、甲状腺ホルモン関連物質に影響を与える可能性がある。]

※※2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用 (頻度不明)

ヨード中毒

以下のような症状のヨード中毒を起こすことがあるので、血中総ヨウ素濃度の測定を行うなど、十分な観察を行い、異常が認められた場合には使用を中止し、十分洗浄して適切な処置を行うこと。¹⁻⁸⁾

- 1) 精神神経系：興奮、せん妄、不穏、見当識障害、記憶障害、抑うつ、昏睡、失神、傾眠、不眠(睡眠障害)等
- 2) 消化器：食欲不振等
- 3) その他：頭痛、全身倦怠感、頻脈等

(2) その他の副作用

種類	副作用発現頻度
	0.1%未満
過敏症	掻痒感、ヨード疹、蕁麻疹様発疹、紅斑、丘疹、水泡等
皮膚	灼熱感等

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止し適切な処置を行うこと。

※※3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

授乳婦に使用する場合は授乳を避けさせること。[ヒト母乳中へ移行し、新生児に一過性の甲状腺機能低下を起こしたとの報告がある。]⁹⁾

4. 臨床検査値への影響

血漿たん白結合ヨード (PBI) 及び甲状腺放射性ヨード摂取率の検査値に影響を及ぼすことがある。

5. 過量投与

ヨードホルム原末を1回4g局所に塗布した例で、ヨード中毒及び心筋の変性による心臓衰弱のため死亡したとの報告がある。^{1,2)}

※※6. 適用上の注意

(1) 投与経路

1) 外用にのみ使用すること。

(2) 使用時

- 1) 目に接触しないように注意すること。接触した場合には、水で良く洗い流すこと。
- 2) 長期間又は広範囲に使用しないこと。
- 3) ヨードホルムの結晶が析出している場合は、使用しないこと。
- 4) 石けん類は、本品の殺菌作用を弱めるので、石けん成分を洗い落としてから使用すること。

※※7. その他の注意

本剤はヨウ素含有製剤であるので、多量投与及び長期連用時には甲状腺機能の変動に注意すること。

【薬効薬理】

ヨードホルムは創傷・潰瘍からでる血液や分泌物に溶けて分解し、ヨウ素を遊離する結果、殺菌作用を現す。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：ヨードホルム (Iodoform)

化学名：Triiodomethane

分子式：CHI₃

分子量：393.73

性状：ヨードホルムは光沢のある黄色の結晶又は結晶性の粉末で、特異なにおいがある。ジエチルエーテルに溶けやすく、エタノール(95)にやや溶けにくく、水にはほとんど溶けない。常温でわずかに揮散する。融点：120℃(分解)

【取り扱い上の注意】

1. 取り扱いの際はなるべく消毒済みのはさみ及びピンセットを用いること。
- ※ 2. 使用後は速やかに蓋をして密栓の上、遮光し高温を避けて保存すること。
3. 開封後は速やかに使用すること。

【包装】

30cm×5m
(30cm×30cm) 15枚

【主要文献及び文献請求先】

〈主要文献〉

- 1) The U.S. Disp. & Physicians' Pharmacol. 26, 617 (1967)
- 2) The U.S. Dispensary 27, 629 (1973)
- 3) 原 富英 他：精神医学 32 (10), 1125 (1990)
- 4) 笠原友幸 他：精神医学 34 (4), 409 (1992)
- 5) 久保田昭彦 他：神経内科 42 (1), 73 (1995)
- 6) 湯浅洋司 他：日立医誌 35 (1), 25 (1998)
- 7) 大村在幸 他：同愛医学雑誌 22 (1), 57 (2002)
- 8) 林 祐司 他：日形会誌 24 (3), 184 (2004)
- 9) Anita L'Italien et al : J.Pediatr Endocrinol Metab. 17, 665 (2004)

〈文献請求先〉

玉川衛材株式会社 お客様相談窓口

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目2番16号

電話 03-3861-2037

※※ 製造販売元



玉川衛材株式会社

東京都千代田区岩本町2-2-16